



30 創立 1984.7.10 / 認証 1984.8.6
 国際ロータリー第2660地区
大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網島町9番10号 大閘園内
 電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
 例会日：毎週火曜日 12時30分 / 例会場：大閘園
 会長：広瀬 芳和 / 幹事：鳥居 和久 / SAA：覚野 廣久
 電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
 ホームページ：http://rc-osaka-tsurumi.jp/



本日の例会

〈第1386回〉2013年7月2日(火) 本年度第1回

卓 話

就任挨拶

担当：理事・役員

■ロータリーソング ■ランチタイムミュージック
 君が代・四つのテスト

次回の例会

7月9日(火)

次回卓話

大船渡訪問<贈呈式>

担当：宇野会員

前回の報告

会長インフォメーション
 <PRESIDENT INFORMATION>

会長：菊井康夫

「リーマン予想」を題材として

素数とは1と自分自身以外では割れずこれ以上分解できない数字のことです。数の原子と言われる所以です。素数が現れる間隔はアトランダムです。この素数の並びが明らかになれば、大自然や宇宙を支配する法則が明らかになると考えられています。この素数に関する有名なリーマン予想は1859年に発表されました。素数の情報だけで作られたゼータ関数の零点の位置はすべて一直線になるはずだという予想です。素数は無限に存在することは証明されており、現在コンピューターを使って1000億個の零点についてリーマン予想が正しいことがわかっていますが、まだ証明した人はいません。

1972年、シカゴ大学の数学者モンゴメリー博士が、プリストン高等研究所に行ったとき、同研究所の高名な量子物理学者ダイソン博士と偶然お茶を飲む機会がありました。初対面で専門が異なる同士の会話として、モンゴメリーは、自分が研究しているゼータ関数の零点の間隔は素数

の間隔と異なり比較的均等に並んでいることを、その零点の間隔分布の数式を示して説明しました。するとダイソンは、その数式は重い原子核のエネルギーレベルの間隔を表す数式とそっくりだと驚きました。全く無関係な素数と原子核の分野に緊密な共通性がある大きな発見でした。

この発見以来、数学者と物理学者はこぞって、素数の研究やリーマン予想の証明への関心を高めました。1996年、シアトルの素数に関する学会で、数学、物理、整数論、解析学等の、分野を越えた学者による論議が行われました。

その会議において、量子論に源泉をもつミクロの空間を理解するための非可換幾何学の大家であるコンヌ博士は、非可換幾何学と素数が極めて近い関係にあることを見だし、その後次々に素数に関する論文を発表しました。このコンヌ博士は、リーマン予想の証明に一番近い人と言われており、非可換幾何学を使って素数の謎がとけたときには、森羅万象を説明する万物の理論も完成するだろうと言われています。

私は会長インフォメーションで、子ども、若者、教育のひずみ、障害者、高齢者、認知症患者、介護する者・される者等の社会問題について話してきました。これらの話は
 (2ページへ続く)

参加しやすい、参加したい、参加できる、気楽なクラブを

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「参加しやすい、参加したい、参加できる、気楽なクラブを」

広報・会報・雑誌・IT委員会 委員長：笹野 貴志 副委員長：谷 康平 委員：石川 治均、水間 頼孝、大草 修、佐藤 俊一

(1ページより続き)

社会奉仕の何らかのヒントになると思うからです。このような社会問題の対象となっている人たちは、社会の中での少数被害者です。私は司法に携わる者として、司法の本来の役割である少数者の救済に関心を持ち、及ばずながら努力してきたつもりです。私の会長インフォメーションは、1つはこの様な立ち位置からの話しでした。

私はもう1つ別な視点からお話ししました。冒頭の「リーマン予想」は、このような視点を想起していただくための導入話です。「リベラルアーツ教育を取り入れる大学が増えている」では、最先端の研究の方向性を考えるには従来とは異なった観点・発想・手法・技術などが新たな成果を生み出すこと、学際的教育が必要なることを訴えました。このリーマン予想の話が正にそうで、異なる専門分野のモンゴメリー博士とダイソン博士が、偶然話したことがきっかけとなって、リーマン予想の証明に大きく近づきました。

社会で要請される知識は、理系・文系の枠に収まらない様々な専門分野を融合した能力が求められて来ています。

「対人援助学と東日本・家族応援プロジェクト」では、立命館大学大学院応用人間科学研究科が「東日本・復興支援プロジェクトー対人援助学による家族・コミュニティ支援プロジェクトー」を立ち上げて、これまでに培った専門知識、技術、ネットワークを稼働させ、地域ごとの現況にあった対人援助プログラムを提供し、現地の人々とネットワークを構築して協働していくという未知に求められる試みの実験です。

「児童虐待を防止するために」や「305万人の認知症の人たちが尊厳を持って生きていける社会を」でも、虐待防止を担う各種機関は、固有の権限があるもののその権限に限界があるので連携が必要であり、要保護児童支援ネットワークや虐待防止ネットワークで連携して、異なる分野の専門家が問題の解決に当たる必要性を訴えました。

「貧困政策を社会的包摂政策へと転換する奨励」では、今までのような単なる物質的・金銭的な貧困対策を転換し、孤立を生みだす社会の仕組みや、排除している制度の改善のために、「社会的包摂政策」の発想と「学際」的・総合的な見直しの必要性を。「繁栄の外に追いやられて生きている若者たちが増えている」では、若者達を社会的に排除せず、社会的に包摂するために、学校だけでなく、福祉機関などの行政や地域がお互いに役割分担をしながら共に若者たちを守るセーフティーネットワークを構築する大切さを訴えました。

私は、社会の如何なる問題でも、分野の異なる専門家が集まり、ネットワークを稼働させて、多様な視点と発想から熟議することこそが、問題の本質に迫り根本的な解決に結びつくことを改めて指摘させていただいて、私の最後の会長インフォメーションを締めくくりたいと思います。この1年間の皆様のご静聴に感謝いたします。皆様ありがとうございました。

幹事報告 幹事：山崎修一

6月28日(金) IM6組会長・幹事交流会が開催されます。
7月2日(火) 理事会が開催されます。
理事、役員退任あいさつの原稿の提出をよろしく願いいたします。また、今回は就任挨拶がありますので、同様に
ご準備いただきますようお願いいたします。

30周年準備委員会 委員長：佐藤俊一

30周年記念事業についてのアンケート用紙をお渡ししています。ご協力をお願い致します。

特別事業長期計画委員会 委員長：田中信明

35年目に向けての答申書を提出いたしました。皆さんよく読んで下さい。山本(隆)会員には大変安くて頂きました。有難うございました。

☺ NIKONIKO箱 ☺

¥72,000.- 累計 ¥1,569,000.-

- 菊井会長 皆様のご協力により何とか一年の任期を全うすることができました。心より感謝しております。広瀬次年度会長、点鐘用の木槌を引継ぎます。
- 山崎幹事 一年間つたない幹事でしたが皆様のご協力、ご指導のお陰で何とか無事に終わることができました。本当に有難うございました。
- 木村会員 今年度社会奉仕では大変お世話になりました。次年度も宜しくお願い致します。
- 山本(隆)会員 今年度皆勤を達成できました。無理かもしれないけれど次年度も頑張ります。
- 石川会員 津野さん、貴船に引続きカイツブリ会のお世話本当に有難うございました。プービーもらえてラッキー！
- 田中(信)会員 本年度最後の例会です。来年度もよろしく。長期計画委員会より答申書の製本をお届けしております。関係各メンバーの皆様へ感謝します。カイツブリ会、覚野さん優勝おめでとう。津野さんお世話有難うございました。
- 鳥居会員 津野さん、カイツブリ会のお世話有難うございました。菊井会長、山崎幹事一年間お疲れ様でした。
- 小山会員 先週HC欠席のお詫び。ヘルペスで一週間緊急入院しました。一年間理事役員の皆様有難うございました。特に菊井会長には、リーダーシップを発揮されクラブの将来像の策定に努力されたことに敬意を表します。
- 山本(良)会員 遅刻ごめん。
- 水間会員 菊井会長、山崎幹事この一年間本当にお世話になりました。ゆっくりとお疲れを癒して下さい。会長のあの長いインフォメーション聞けなくなると思うと不思議な事に寂しいです。
- 林、日紫喜、中村、中嶋、津野、浮舟、宇野会員 菊井会長、山崎幹事、理事、役員の皆様一年間お疲れ様でした。お世話になりました。

災害支援プロジェクト

ライトミール分振替 5月分 ¥22,000.- 累計 ¥72,295.-
支出「うみねこキッズ」什器、備品贈呈 ¥554,400.-

前回の出席報告		(6月25日 1385例会)	
会員数 34名	(内出席規定免除 5名)	ビジター 1名	ゲスト 2名
出席会員 29名中 23名	出席免除会員 5名中 4名	出席総数 29名	前々回 6/11 M/U 1名
出席率 27/33 81.82%		修正出席率 85.29%	

今月の表彰とお祝い

Commendation & Celebrate!

- * 1年間皆出席：山本(隆)
- * 誕生日：田中(英)、大草、山崎、阿部、笹野会員
- * 在籍年数：16年 石川
- * ホームクラブ10回連続賞：菊井、大草、谷
- * 結婚記念日：7/1 水間
- * 事業所創立記念日：7/1 津野、7/16 秀島、7/21 石川
各会員

卓 話

理事・役員退任挨拶



会長退任挨拶

菊井康夫

例年の会長の退任の挨拶を思い出してみますと、皆様、自分の過去1年を振り返り、実行できたことを謙遜しながらも誇っていられたように思います。

しかし、私は、既にアッセンブリー報告で、私がやりたかったことを特に3点あげ、即ち①飛躍のための答申書の完成、②ホームページの補正を行い・週報と日本語作文を全て掲載すること、③国際交流のつどいを新世代の視点からグレードアップすることを、素直にほばできたと謙遜せずに誇りました。

しかし、これらのことを成し遂げられたのは、やはり、理事役員の皆様、各委員長・各委員の皆様方の気配りとご協力を得たからこそできたことは、素直に認めなければなりません。篤くお礼を申し上げます。そして、特に感謝したいのは山崎幹事のごことです。山崎幹事は、私と比較的考え方や価値観が近く、いや、そう思っているのは私だけ、山崎さんが私に合わせてくれたのかもしれません。的を得たアドバイスを頂き、持ち前のバイタリティーを発揮して、骨身を惜しまずに獅子奮迅の活躍をしてくださいました。名幹事です。本当に有難う、且つご苦労さまでした。

退任の挨拶としてはここまでですが、私が本当に言いたいことは過去のごことではなくこれからのことですので、もう少し我慢して聞いてください。

今期は、35年目の飛躍を目指し、その飛躍に向けた方策を答申書の形でまとめたいただきました。この答申書は飛躍のアイデアのヒント、新しい奉仕のヒントが詰まった宝の箱です。埋もれさせず、是非この答申書を今後活用してください。

ここで、我がクラブの開始から10年の歩みを振り返ってみたいと思います。

☆大阪鶴見RCは、1984(昭和59)年7月10日、大阪城東RCをスポンサークラブとして創立。チャーターメンバーわずか27名。平均年齢わずか41.2歳。これらのメンバーが、

☆同年11月26日、チャーターナイトで、当クラブの方向性、即ち記念講演「世界の中の日本」で国際性と、記念事業「鶴見緑地PRビデオ」の製作・大阪市への寄贈・上映で鶴見地域への貢献を既に打ち出しています。

☆1986(昭和61)年4月2日、わずか創立1年9か月でアッシュフィールドRCと姉妹提携、会員36名。

☆1989(平成元)年2月18日、I G F 6組ホストクラブ、会員46名。

☆1991(平成3)年8月6日、南太平洋ノーフォークRCと友好クラブ提携、会員53名。

☆1994(平成6)年2月、国際交流基金事業開始、会員44名。

この若い歴史の、そして年齢の若い会員の大阪鶴見RC10年の流れから、皆さんは何を感じられるでしょうか。私は、少々会員数が少なくても若い人が多ければ大きな成果を成し遂げられる。自分を含めロートルはなかなか頑張りがききませんから。若い会員を増やしたい。会員数も増やしたいと願っております。

「過去に学んで未来を」

この言葉を私の退任の挨拶の縮めの言葉とさせていただきます。

直前会長退任挨拶

宇野 滋

直前会長が理事会メンバーに入る事はクラブ運営の継続性を考えれば確かにその意味はあるのですが、今期に限って言えば菊井会長、山崎幹事がしっかり運営されたお陰で、理事メンバーの意識も希薄に1年間を過ごさせて頂きました。

ただ本年度は災害支援プロジェクト委員長をやらせて頂いたおかげで、それなりに1年間忙しく活動ができ、フヌケにならずクールダウン出来たと思っております。(次年度はフヌケで1年間過ごすつもりです。)

理事役員の皆様には1年間お世話になり有り難うございました。

会長エレクト退任挨拶

広瀬芳和

一年間会長エレクトとして修業してまいりました。会長エレクトはそれほどすることが無いと思っておりましたが、昨年末ごろから急に用事が増え、今年に入ってからはP E T S 会議や地区協議会など次期会長として勉強してきました。何と会長エレクトの修業は卒業して、いよいよこれから本番の会長です。

今後は今まで以上の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。一年間ご指導有難うございました。

副会長退任挨拶

谷 康平

副会長として、クラブ奉仕担当理事として本年度最終例会を迎えた本日、感慨深いものがあります。

即ち、何もせず今日を迎えた事に。次年度の副会長にとっては、前年度の私が評価0ですので、何をやっていただいても評価される状況を残した事だけが、唯一の評価される点ではないかと思えます。

選歴を迎えて、来月11歳になる娘の父としては、まだまだ現役で頑張る所存でございます。大阪鶴見RCにとっても微力ながらお役に立ちたい気持ちだけは持っております。今後共宜しくお願い致します。

職業奉仕理事退任挨拶

小西邦司

この一年間微力でしたが職業奉仕担当の理事として当会の運営の一端を担当させて頂きました。今年は大きな行事や問題もなく、皆様のご支援により、極めて平穏な中で理事会活動の任務を果たすことができました。有難う御座いました。厚く御礼を申し上げます。

次に、私事ではありますが、本日をもって大阪鶴見ロータリークラブを退会させて頂きます。多くの体験と楽しいロータリー生活を送らせて戴いた会員の皆様方に厚く御礼を申し上げます。残り少ない人生ですが、ロータリー活動を通じて学んだことを大切に、これを指針として有意義なもの致します。

後日、街角でお会いできた時には是非声をかけて下さい。本当に有難うございました。

社会奉仕理事退任挨拶

木村和雄

本年度社会奉仕を担当致しました。就任挨拶で例年実施しております。区民祭、清掃奉仕以外に何か行事をやりたいと報告しました。今春に鶴見警察に依頼の上、交通安全講習を実施致しました。無事に任期を迎えられましたのも会員皆様のご協力の賜物と感謝しております。

大変残念な事ですが、頼りにしておりました田坂副委員長が入院の繰返りの上お別れした事。私も40余年の親友として信頼し尊敬しておりました。何か心の中に大きな穴が開いたようですが、ロータリー活動は今後も頑張ってまいります。宜しくお願い致します。

国際奉仕理事退任挨拶

秀島博規

初めて付き合うフィリッピンRCクラブとの連絡が思うに任せず、一杯一杯でしたが6月にF Y 2012-2013の国際奉仕活動が完了しました。

また、F V P の新制度下に於けるF Y 2013-2014地区補助金(D D F ⇒ D G)の申請も無事終わることができ、地区の審査はパスしてロータリー財団へ回付されています。

活動パートナーは同じですが、D Gは継続活動に補助されないため、新生児登録促進の本格活動は次年度と位置づけ、今年度は貧困地区児童に対する教育等のサポートという形で地区への報告を完了しました。

6月14日に250,000円を送金しましたが、その内訳は人頭分担金：175,000円と皆様方の寄付金：75,000円(総額105,000円のうち)となりました。

ご協力、本当にありがとうございました。

幹事退任挨拶

山崎修一

あつという間ではなく、長〜い1年でした。菊井会長の「飛躍、その礎を」というテーマで始まりましたが、次の四つが何とか形になったことで、それなりの満足感があります。

①「答申書 飛躍の礎」を素晴らしい形にしていたこと

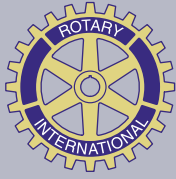
②「国際交流のつどい」を新しい形で実施できたこと

③会報や作文コンクールをはじめとして、ホームページをリニューアルできたこと

④15回にも及ぶIM6組の会長、幹事の方との交流会で大変親しくなれたこと

至らぬ点が多々あったと思いますが、皆様のご協力のお陰で何とか無事終わることができました。ほんとうにありがとうございました。(特にホームページの件で、埸和様には大変ご無理を申し上げます。この場をお借りして心より感謝申し上げます。)

担当：水間会員



www.rotary.info

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

ロータリーソング

四のテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY,
R-O-T-A-R-Y is known on Land and Sea.
From North to South, from East to West
They profit most, Who serve the Best
R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー

我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おゝロータリアン 我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱい友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー